
メ〜テレと Eight の共催イベント 「SamuraiDX 2024」6月25日(火)・26日(水)に開催 ～戦国武将の戦略から DX 活用術を学ぶ～

名古屋テレビ放送株式会社（以下、メ〜テレ）は、Sansan 株式会社が提供する名刺アプリ「Eight」と共に手掛けるビジネスカンファレンス「SamuraiDX 2024」を開催します。本イベントは、戦国武将と現代の先駆者から学ぶ「DX 活用術」をテーマに2024年6月25日（火）・26日（水）の2日間オンライン形式で実施します。時代を超えて人気を集める有名戦国武将の史実を切り口に、現代の経営者・ビジネスパーソンが直面する課題を解決する情報をお届けします。



■トヨタ自動車 情報システム本部長も登壇決定！4部制・全30講演から注目講演を紹介

巻頭講演には、トヨタ自動車株式会社 情報システム本部 本部長 日比稔之氏が登壇し、トヨタが取り組むDXの現在地についてお話しします。クロージング講演には、弁護士・元大阪府知事 橋下徹氏が登壇し、日本企業の変革を担うリーダーの資質をテーマに講演をおこない、2日間のイベントを締めくくります。

◇注目のコンテンツ◇

◎Day1 巻頭講演

トヨタ自動車株式会社 情報システム本部 本部長 日比稔之氏「トヨタが取り組むDXの現在地」

DX＝情報システムという見方をされがちだが、トランスフォーメーションを起こすのは“人”。この考え方を軸に、トヨタが3年前から本格的に取り組んできたDXの活動と現在の立ち位置、社員の意識改革の取り組みやそこから出てきた潜在的な課題、今後の方向性など、この活動の一端を担っている情報システム本部長にお話しいただきます。

◎Day1 第2部

「製造業DX～大変革期の先にある「未来のものづくり」とは？～」

特別講演では、現存する唯一のからくり人形指南書にして日本最古の機械工学書「機巧図彙」と、戦国時代に日本中を席卷した職人集団「穴太衆」の例を取り上げ、時代を超えて現代に受け継がれる日本人のものづくりへの技術・先進性を解説するとともに、技術力を活用して時代をどのように動かしてきたのか、ご紹介します。

【登壇者】

歴史小説・時代小説家：今村 翔吾 氏
慶應義塾大学大学院 教授：岸 博幸 氏
タレント ブロードキャスト!!：房野 史典 氏

なお、ナビゲーターは、メ〜テレの朝の情報番組「ドデスカ!」月〜木サブMCを務める島津咲苗アナウンサー(1日目)と、土曜日サブMCの島貫凌アナウンサー(2日目)が担当します。



島津咲苗アナウンサー



島貫凌アナウンサー

■イベント連動の特番も放送決定

ビジネスカンファレンス「SamuraiDX 2024」登壇企業のうち、5つの企業に密着取材した特別番組「Samurai DX 2024 ~戦国武将に学ぶ経営術~」が6月17日(月)24:57からメ〜テレで放送決定!
ナビゲーターは愛知県出身の俳優・渡辺いっけいさん。明日からの経営に役立てられる情報を地上波でもお届けします。



渡辺いっけいさん

■イベント開催概要 (※1)

【イベント名称】 SamuraiDX 2024

【開催日時】 2024年6月25日(火) 12:30~18:45 / 26日(水) 13:00~19:05 (時間は前後する可能性があります)

【開催形式】 オンライン開催

【参加費用】 無料

【参加方法】 特設サイトよりお申し込み

【特設サイト】 <https://eight-event.8card.net/samuraidx/2024/>

【主な登壇者】（一部抜粋・順不同）

- ・トヨタ自動車株式会社 情報システム本部 本部長 日比 稔之氏
- ・NewsPicks Re:igion 編集長 吳 琢磨氏
- ・タレント ブロードキャスト!! 房野 史典氏
- ・信州大学 社会基盤研究所特任教授 山口 真由氏
- ・歴史小説・時代小説家 今村 翔吾氏
- ・慶應義塾大学大学院 教授 岸 博幸氏
- ・東京大学史料編纂所 教授 本郷 和人氏
- ・SHOWROOM 株式会社 代表取締役社長 前田 裕二氏
- ・歴史研究家 小和田 泰経氏
- ・タレント ロバート 山本 博氏
- ・弁護士・元大阪府知事 橋下 徹氏

そのほかの登壇者や各セッションの詳細につきましては、特設サイトをご覧ください（※1）。

※1：2024年6月11日時点の情報です。今後変更になる可能性があります。

■特番概要

【番組名】 Samurai DX 2024～戦国武将に学ぶ経営術～

【放送エリア】 東海3県（愛知県・岐阜県・三重県）

【放送日時】 2024年6月17日（月）24:57-25:58 予定

【番組HP】

https://www.nagoyatv.com/samurai_dx/